

平成23年度当初予算 施策別概要

324 食の安全とくらしの衛生の確保

(主担当部：健康福祉部)

32401	食の安全・安心の確保	(健康福祉部)
32402	生活衛生営業の衛生水準の確保	(健康福祉部)
32403	医薬品等の安全な製造・供給の確保	(健康福祉部)
32404	薬物乱用防止対策の充実	(健康福祉部)
32405	人と動物との共生環境づくりの推進	(健康福祉部)

< 施策の目的 >

- (対象) 県民一人ひとりが
- (意図) 安全・安心な食生活や衛生的な生活を営んでいる

< 現状と課題 >

- ・ 全国各地や県内で発生した食品表示の不適正事件に対応するため、「三重県食の安全・安心確保に関する条例」を2008年(平成20年)に施行し、この条例に沿った取組を進めています。また、食品衛生対策を総合的に推進しているものの食中毒の発生件数は依然として減少しておらず、2010年(平成22年)5月には県内で大規模な食中毒が発生したことから食品関係事業者のさらなる食の安全・安心への取組推進と衛生管理向上が求められています。
- ・ 医薬品等の安全確保については、医薬品製造業者等に対して監視指導を行っていますが、2009年(平成21年)に新たな販売制度が導入されたことから、製造から販売までの適正な品質確保と県民への正しい情報提供が一層求められています。
- ・ 薬物乱用防止については、民間団体等と協働で取り組んでいますが、薬物事犯の検挙者数は減少しておらず、大麻や合成麻薬の若年層による乱用も懸念されていることから引き続き継続的な啓発活動に取り組むことが必要です。
- ・ 2008年度(平成20年度)に「三重県動物愛護管理推進計画」を策定し、人と動物が安全・快適に共生できる社会をめざした取組を進めていますが、動物に関する苦情や相談件数は横ばい状態にあるため、減少に向けてさらに取り組むことが必要です。

< 平成23年度の取組方向 >

食品製造、加工施設に対し自主衛生管理を推進するため、「三重県HACCP手法導入認定制度」を見直して、幅広い事業者の取組を促進します。また、食品等の生産から販売にいたる各段階で、食中毒の発生頻度等を踏まえて危害発生リスクが高いと考えられる施設の重点監視・指導及び検査を実施します。あわせて、食品表示の適正化をはかるとともに食の安全・安心への相互理解を深めるため、食の安全性に関する情報を公開し、消費者、食品事業者及び生産者の意見交換の場を充実します。

消費者に安全な食肉を提供するため、BSE全頭検査を実施するなど食肉検査を確実に実施します。また、食肉の処理及び検査のプロセスを公開し、食肉に関わる情報を県民に提供します。

医薬品の安全確保のため、医薬品製造業者や販売業者等に対する監視指導を行うとともに県民に対して医薬品等の正しい知識の普及啓発に取り組めます。

薬物乱用防止に向けて麻薬関係施設の監視指導を行うとともに、民間団体、学校、行政などの関係機関が連携して地域の実情に応じた啓発活動、青少年を対象とした薬物乱用防止教室の開催や再乱用防止対策などに取り組めます。

動物愛護センターの機能強化に向けて取り組むとともに、「三重県動物愛護管理推進計画」に基づき動物愛護精神の高揚に向けた広報・啓発に取り組めます。また、人と動物とのかかわりについて学

ぶ機会を充実します。

<主な事業>

食の安全総合監視指導事業【基本事業：32401 食の安全・安心の確保】

(第4款 衛生費 第2項 環境衛生費 1食品衛生指導費)

予算額：(22) 20,473千円 (23) 17,384千円

事業概要：三重県食品監視指導計画に基づく食品関係事業者の監視指導及び食品製造業者等を対象とした適正表示の指導を実施するとともに、「三重県HACCP手法導入認定制度」を見直して、幅広い事業者の自主衛生管理への取組を促進します。

食の安全食肉衛生事業【基本事業：32401 食の安全・安心の確保】

(第4款 衛生費 第2項 環境衛生費 1食品衛生指導費)

予算額：(22) 50,582千円 (23) 44,355千円

事業概要：安全な食肉を供給するため、BSE検査を含めたと畜検査を実施するとともに、食肉の生産から流通にいたる一貫した衛生的な取扱いを指導します。

薬事審査指導事業【基本事業：32403 医薬品等の安全な製造・供給の確保】

(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4薬務費)

予算額：(22) 8,454千円 (23) 9,671千円

事業概要：医薬品等の製造から販売に至るまでの品質、有効性、安全性を確保するための査察を実施するとともに、薬局及び医薬品販売業等の監視、指導を実施します。

薬物「ダメ。ゼッタイ。」みえ県民運動推進事業【基本事業：32404 薬物乱用防止対策の充実】

(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4薬務費)

予算額：(22) 4,549千円 (23) 6,031千円

事業概要：青少年を薬物汚染から守るため、民間団体や関係機関と連携して薬物乱用防止教室などの啓発に取り組みます。(薬物乱用防止教室 150回開催予定)

薬物相談ネットワーク整備事業【基本事業：32404 薬物乱用防止対策の充実】

(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4薬務費)

予算額：(22) 1,047千円 (23) 1,119千円

事業概要：こころの健康センターを中核とする薬物相談ネットワークを活用し、薬物相談や再乱用防止対策などに取り組みます。

動物愛護管理推進事業【基本事業：32405 人と動物との共生環境づくりの推進】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3予防費)

予算額：(22) 2,819千円 (23) 3,645千円

事業概要：市町や獣医師会など関係団体と連携して動物愛護の絵・ポスターの募集を行うほか、ホームページ、リーフレット等により動物愛護精神や動物の適正飼養の啓発に取り組みます。また、動物とのかかわりについて学ぶ機会として犬との接し方教室などを開催します。(犬との接し方教室など 50回開催予定)